

第5回作業科学を実践につなげる研修会案内 募集要項

「作業科学を実践に繋げる研修会」を大阪で開催いたします。今回は、作業的存在を理解することを目的とします。内容は、作業療法と作業科学について、作業科学のいくつかのコンセプトについて触れた後、自分自身を作業の視点で理解します。併せて、第21回作業科学セミナーで開催されたプログラム「作業的存在の知識の活用法」を本研修でも企画しました。作業の視点で自身や他者を理解することが実践に繋がると考えております。皆様の参加を心よりお待ちしております。

会期：2018年4月21日（土）13:00～16:30（受付12:30～）

4月22日（日）9:00～12:50（受付8:45～）

会場：大阪医療福祉専門学校（〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-2-14）

●地下鉄御堂筋線 新大阪駅2番出口徒歩1分

●JR新大阪駅 3F北口改札を出て新大阪阪急ビル経由徒歩1分

(<http://www.ocmw.ac.jp/access>)

プログラム：

初日（4月21日）

時間	内容	講師
12:30～12:55	受付	
12:55～13:00	開会挨拶	
13:00～15:00	作業療法と作業科学 作業科学とその概念	西方浩一（文京学院大学）
15:15～16:30	ワークショップ 作業的存在の理解	渡辺慎介（YICリハビリテーション大学校）
18:00～20:00	懇親会（会場近辺で）	

2日目（4月22日）

8:45～9:00	開場・受付	
9:00～10:30	ワークショップ 自らの日常を作業の視点で理解する	西方浩一（文京学院大学）
10:40～12:40	ワークショップ 作業的存在の知識の活用法	横井賀津志（森ノ宮医療大学）
12:40～12:50	閉会挨拶・アンケート記入	

定員：50名（会場収容人数の関係で、50名に達し次第その後はキャンセル待ちとします）

※最少催行人数を30名に設定させていただきます。〆切日に30名に達しない場合は研修を中止にします。また、当日参加は受け付けませんので早めの申込をお願いいたします。

※本研修は両日参加することで学びを得ることができる内容となっております。原則両日参加とします。キャンセル待ちが発生した場合は両日参加の方を優先します。

参加費：日本作業科学研究会 会員 5000円 非会員 8000円

問合せ先：専門学校 YIC リハビリテーション大学校 作業療法学科 渡辺慎介

〒759-0208 山口県宇部市西宇部南4丁目11番1号 E-mail : s-wnabe@yic.ac.jp

申込先：E-mail ; practiceworkshop@jssso.jp

申込〆切：平成30年4月14日（土）18:00まで

※①氏名②ふりがな③所属④職種⑤都道府県⑥メールアドレス⑦電話番号⑧日本作業科学研究会会員・非会員⑨懇親会参加有無を明記の上、上記アドレスまでお申込み下さい。申込後参加受付の返信をいたします。また、問い合わせはメールのみでお願い致します。